

学生向け就職情報サイト『[en]学生の就職情報』 2013年度新卒採用 就職・採用活動 4月度調査報告

エン・ジャパン株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木孝二)が運営する、学生向け就職情報サイト『[en]学生の就職情報』(<http://gakusei.enjapan.com/>)は、2013年3月卒業予定の学生と求人企業を対象に、『2013年度新卒採用 就職・採用活動アンケート』を実施いたしましたので、以下、概要をご報告いたします。

4月に入り選考が本格的にスタート 学生の内定取得率は14.4%、約3割の企業が内定出しを開始

【注目動向①】>>現在の就職・採用活動の状況

- <学生>学生の現在の悩みは、「面接(29.6%)」、「漠然とした不安や焦り(20.4%)」
面接参加経験は、前月より25ポイント増加の84.1%(図1、2、3、4、5、6、7、コメント1)
⇒学生の悩みは、前月に引き続き「面接(29.6%)」がトップで、前月より9.1ポイント増加しました。また、学生一人当たりの面接参加社数は、前月比3.4ポイント増加の5.1社(前年:5.4社)、面接参加経験は前月比25ポイント増加の84.1%となり、選考が本格的にスタートしたようです。
- <企業>企業の悩みは、13年度調査開始以来初めて「選考(23.1%)」がトップ(図8、9、10、11、コメント2)
エントリー受付開始率・会社説明会開始率は前年並みとなるも、選考開始率は前年をやや下回る
⇒企業の現在の悩みは、13年度調査開始以来初めて「選考(23.1%)」がトップとなりました。理由として「採用基準をクリアできる学生が少ない」などがありました。選考プロセスの進捗状況については、「エントリー受付開始率(83.8%)」、「会社説明会開始率(72.5%)」は、ほぼ前年と同水準となりましたが、「選考開始率(64.9%)」は前年をやや下回りました。
- <学生>4月の内定取得率は14.4%(前年:13.0%)で、ほぼ前年並み
<企業>約3割の企業が内定出しを開始(図12、13、14、15)
⇒学生の内定取得率は14.4%(前年:13.0%)で、ほぼ前年並みとなりました。企業の内定出し開始率も前年並みとなり、29.9%(前年:28.9%)でした。しかし、内定出しを開始した企業の進捗を前年と比べると、内定出しを「始めたばかり」の企業は19.8%(前年:17.2%)でやや増加、「中盤」の企業は6.7%(前年:8.9%)でやや減少しており、進捗は前年より少し遅れているようです。
- <学生>企業規模が大きいほど、リクレーターが学生に接触している傾向が高い(図16、17)
⇒リクレーターとの接触の有無については、「接触がある」と回答した学生が、2011年10月時点では7.2%だったのに対し、2012年4月では22.6%となり、15.4ポイント増加しています。また、接触のあったリクレーターの企業規模については、「従業員数3,000人以上(50.5%)」が最も多く、次いで「従業員数1,000~2,999人(19.0%)」、「従業員数300~999人(18.5%)」となり、企業規模が大きいほど、リクレーターを通じて学生に接触している傾向にあるようです。

【注目動向②】>>職業観・人財観

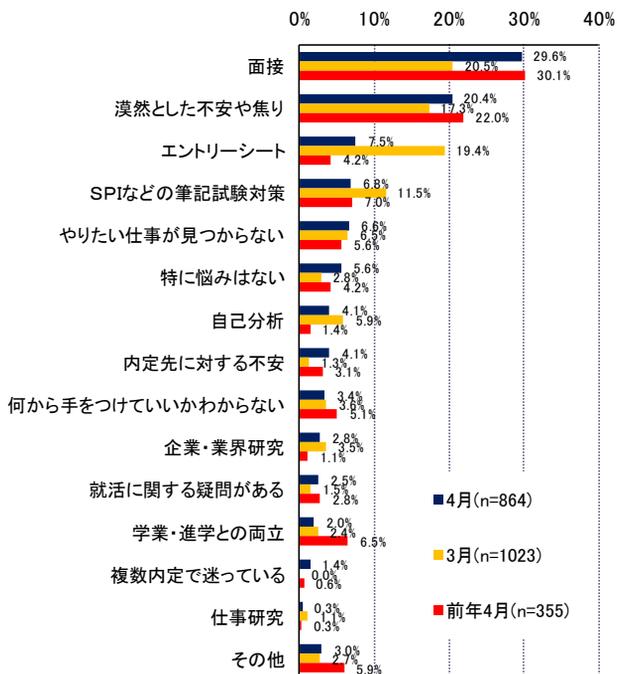
- <企業>約6割の企業が新入社員の早期離職を課題視(図18、19、20)
⇒新入社員の早期離職を、「とても課題視している」「やや課題視している」と回答した企業は57.1%でした。早期離職の理由には、「個人特性と仕事内容とのミスマッチ(73.7%)」が最も多く、次いで「周りの社員のサポート不足(45.3%)」が続きました。定着率向上のために重視している取り組みとしては、「周りの社員からのサポートを厚くする(53.2%)」、「定期的に新入社員の話を聞く場を作る(49.9%)」などが上位となりました。
- <企業>新入社員が活躍できない理由は「本人の努力不足」と「上司・先輩などのサポート不足」(図21、22)
⇒2011年の新入社員の活躍について、「活躍している」と回答した企業は全体で78.3%となりました。活躍を阻害する要因としては「本人の努力不足(44.0%)」、「上司・先輩などのサポート不足(36.9%)」、「求める質の人材を採用できていない(32.1%)」、「本人の学習意欲・向上意欲が低い(31.0%)」などが上位にあげられました。本人に対してより一層の努力を求めることに加えて、本人と普段接する上司や先輩からのサポート不足にも課題を抱える傾向があるようです。

本ニュースリリースに関する問合せ先

エン・ジャパン株式会社 広報担当:矢元・大原
〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー
TEL 03-3342-4506 FAX 03-3342-4507 MAIL en-press@en-japan.com

アンケート結果(抜粋)

【図1: 現在の悩み<学生調査>】



【コメント1: 現在の悩み※理由<学生調査>】

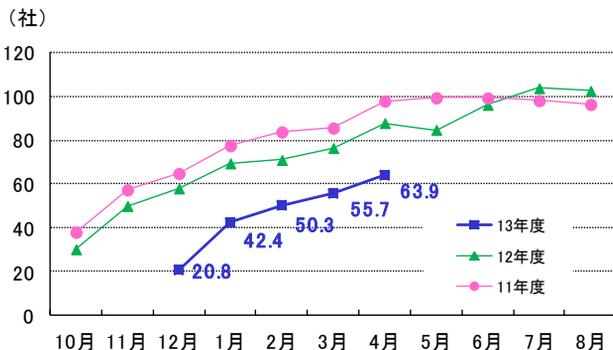
<面接>

- 面接の際、上手に自分のアピールが出来ず、困っています。相手(面接官)に届くアピールの仕方、話し方が分からない。(理系/理系)
- 志望度が高ければ高いほど緊張してしまう癖があるからです。絶対に失敗できないと考え、それがかえてプレッシャーになっているのかなと感じています。(文系/男性)
- 先日初面接をしたが、答えられない質問がいくつかあり、自分が企業研究や職業自体のことをしっかり理解できていないことに気付いた。絶対にこの業界の職業と決めていたが、しっかりと人に伝えられるような動機を持っていなかった。対策も対してせず臨んでしまったため、不合格だった。そもそもなぜ自分はこの業界のこの職業で働きたいのか、根本からわからなくなってしまった。(文系/女性)

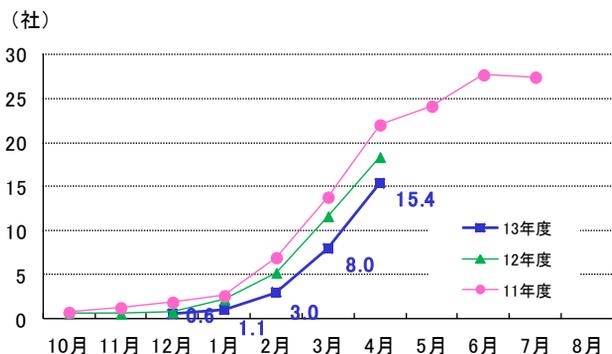
<漠然とした不安や焦り>

- 自分が何をしたいのかよく分からないところがあり、ただ企業名や業績だけで申し込んで選考に進んだりしている。この状況に先が見えず、不安を感じる。(文系/女性)
- 本当に内定が出るのだろうかという不安に駆られています。面接に進んでいる企業が幾つかあるものの、選考に進んだり落ちたりしても、何が正しくて何がいけないのか分からないため、この先が不安になります。また、内定が出始める時期なので焦燥感には常にあります。(文系/男性)

【図2: エントリー社数※3か年比<学生調査>】



【図3: エントリーシート提出社数※3か年比<学生調査>】



【報道関係者各位のお問合せ先】

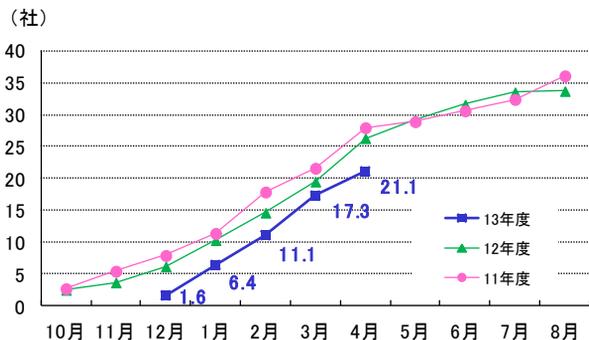
エン・ジャパン株式会社 広報担当: 矢元・大原

TEL: 03-3342-4506 FAX: 03-3342-4507

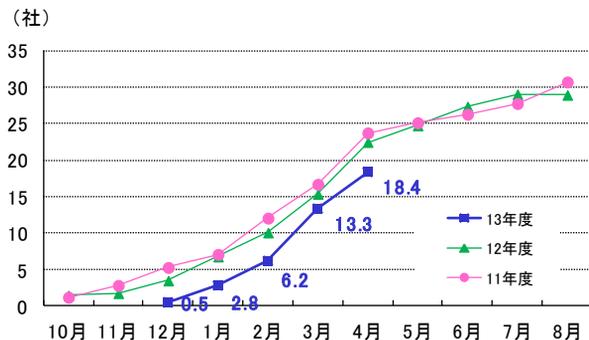
MAIL: en-press@en-japan.com

アンケート結果(抜粋)

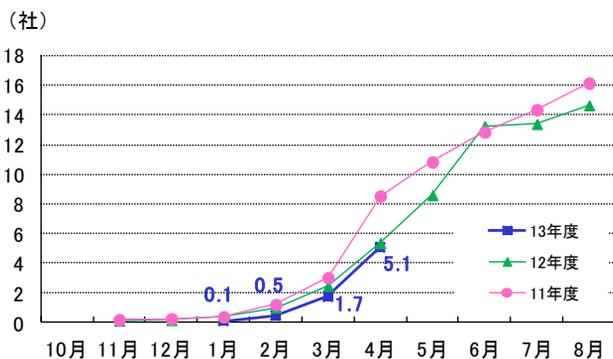
【図4: 企業セミナー予約社数※3カ年比<学生調査>】



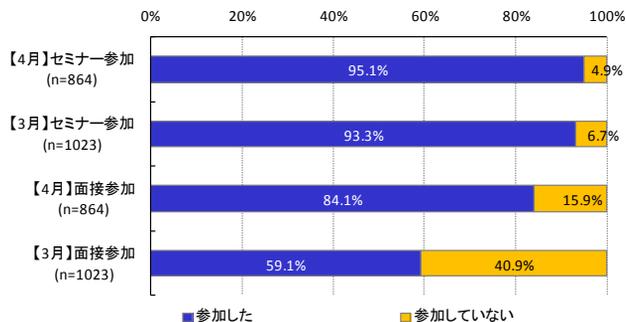
【図5: 企業セミナー参加社数※3カ年比<学生調査>】



【図6: 面接参加社数※3カ年比<学生調査>】



【図7: 企業セミナー・面接参加経験数※前月比<学生調査>】



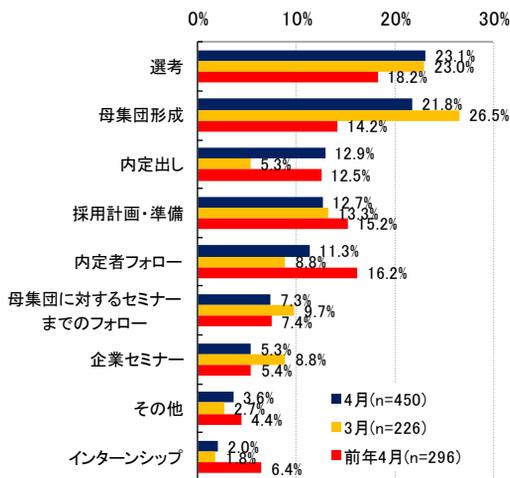
【報道関係者各位のお問合せ先】

エン・ジャパン株式会社 広報担当: 矢元・大原

TEL: 03-3342-4506 FAX: 03-3342-4507 MAIL: en-press@en-japan.com

アンケート結果(抜粋)

【図8: 現在の悩み<企業調査>】



【コメント2: 現在の悩み※理由<企業調査>】

<選考>

●一次面接を通過できる学生が極端に少ない。時期の問題もあるかもしれないが、準備不足の学生が多いように感じる。

(情報・通信/300名未満/関東)

●採用基準をクリアできる学生が少ない。簡単にクリアする学生は他社でも採用の可能性が高く、毎年のジレンマ状態にある。

(情報・通信/300名未満/関東)

<母集団形成>

●未だこの時期大手志向が強いと思われる、反応が鈍い。

(メーカー/300名未満/関東)

●就職サイトのグランドオープンが2カ月遅れた為か、エントリーが昨年の6割くらいで、特に男性の集まりが悪い。(商社/300名未満/九州・沖縄)

<内定出し>

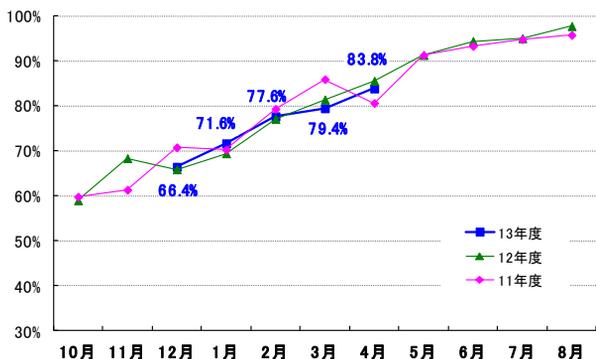
●大手の採用活動が4月以降に本格化すると思われるが、短期間での内定出しは内定が良い学生に集中することが予想される。例年通りの時期で内定だしをすると内定辞退者が多くなるのではないかと心配している。

(メーカー/300名未満/関東)

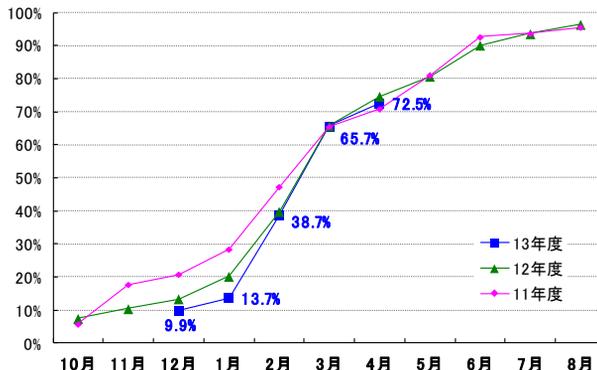
<内定者フォロー>

●大手含む内定出しが重なる時期なので、どのように差別化をして当社への志望度をあげるかが難しいと感じている。(商社/300名未満/関東)

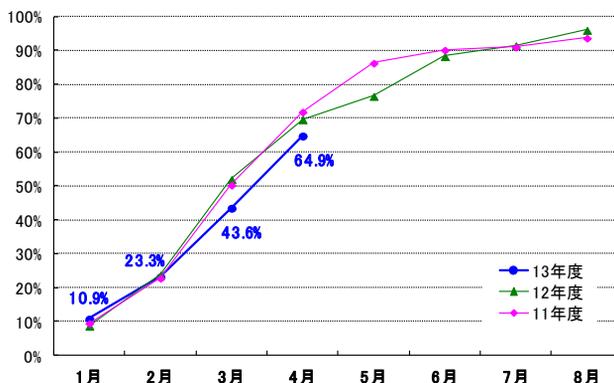
【図9: エントリー受付開始率※3カ年比<企業調査>】



【図10: 会社説明会開始率※3カ年比<企業調査>】



【図11: 選考開始率※3カ年比<企業調査>】



【報道関係者各位のお問合せ先】

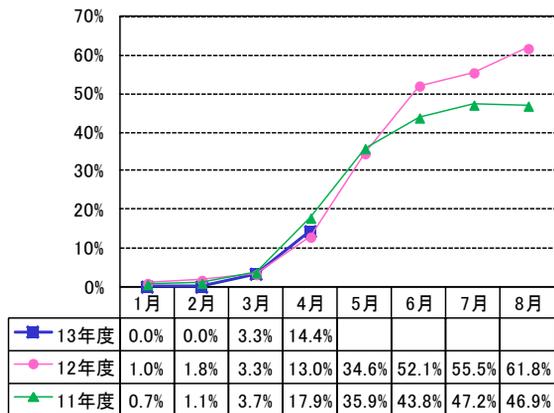
エン・ジャパン株式会社 広報担当: 矢元・大原

TEL: 03-3342-4506 FAX: 03-3342-4507

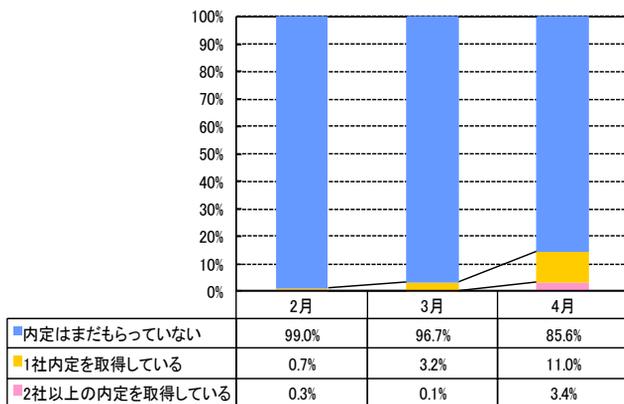
MAIL: en-press@en-japan.com

アンケート結果(抜粋)

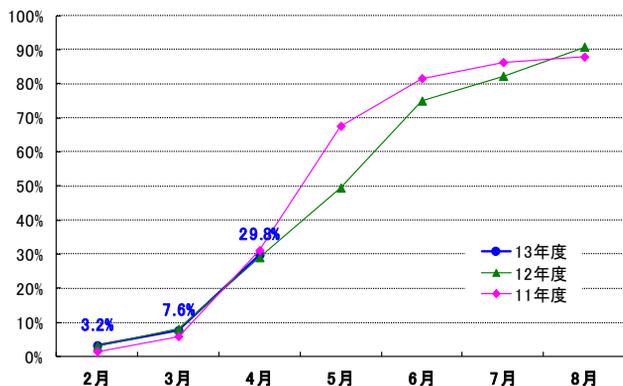
【図12: 内定取得率※3か年比<学生調査>】



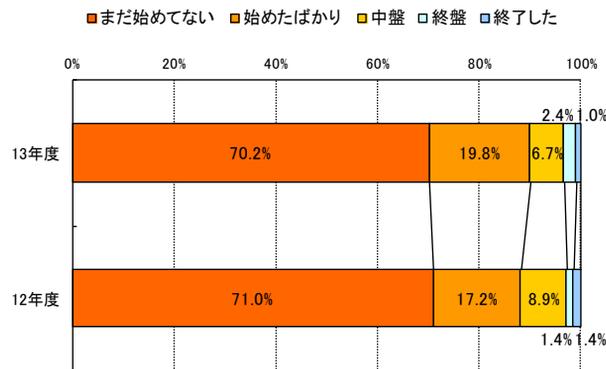
【図13: 内定取得率※3か月比<学生調査>】



【図14: 内定出し開始率※3か年比<企業調査>】



【図15: 内定出し進捗状況※前年比<企業調査>】



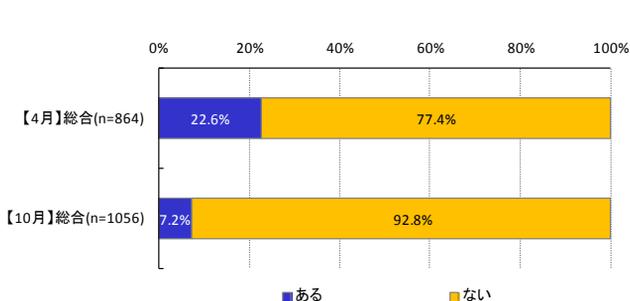
【報道関係者各位のお問合せ先】

エン・ジャパン株式会社 広報担当: 矢元・大原

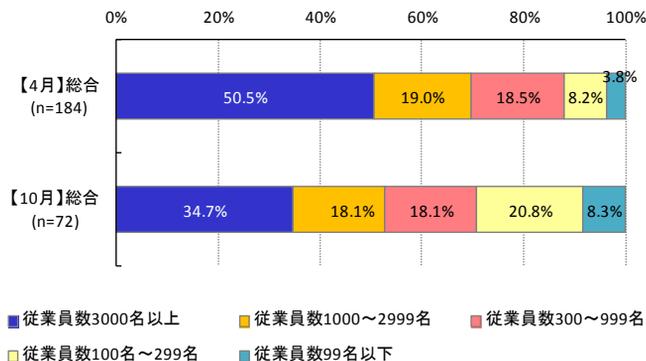
TEL: 03-3342-4506 FAX: 03-3342-4507 MAIL: en-press@en-japan.com

アンケート結果(抜粋)

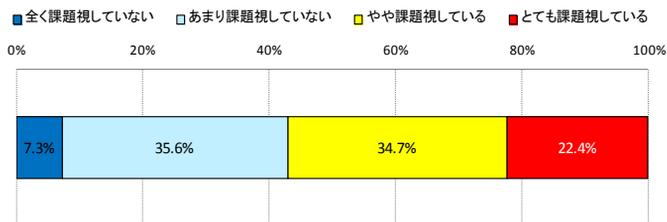
【図16: リクルーターとの接触有無<学生調査>】



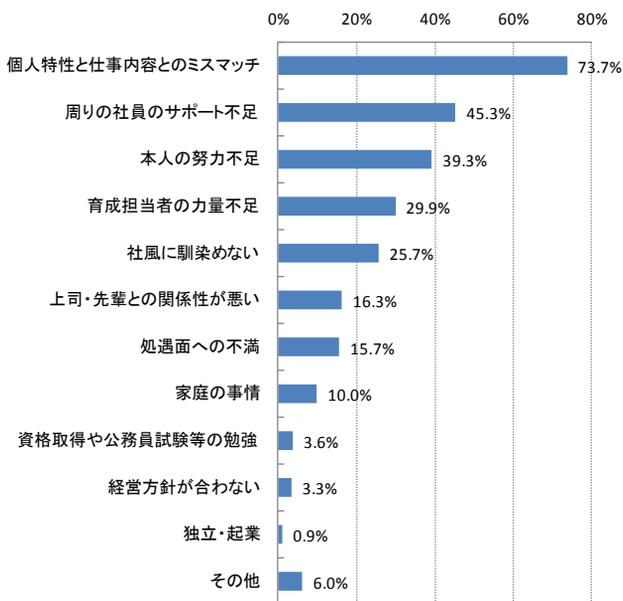
【図17: 接触したリクルーターの企業規模<学生調査>】



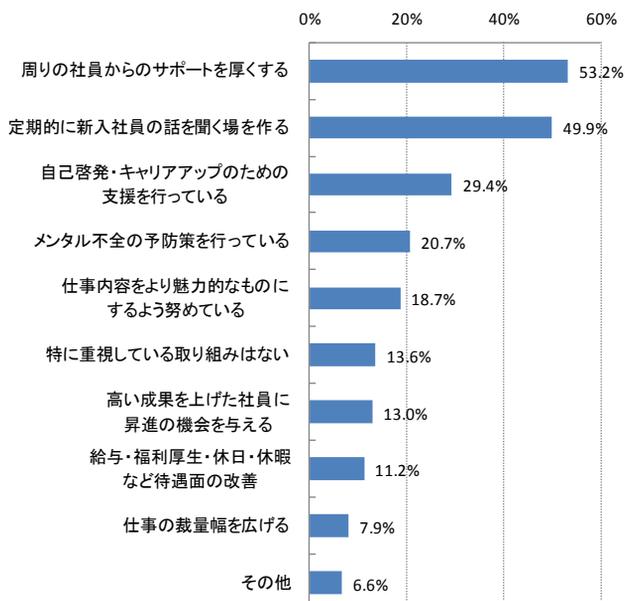
【図18: 新入社員の早期離職(入社3年を目安)に対する課題認識<企業調査>】<n=545>



【図19: 早期離職の理由<企業調査>】<n=331>



【図20: 定着率向上のために重視している取り組み<企業調査>】<n=579>



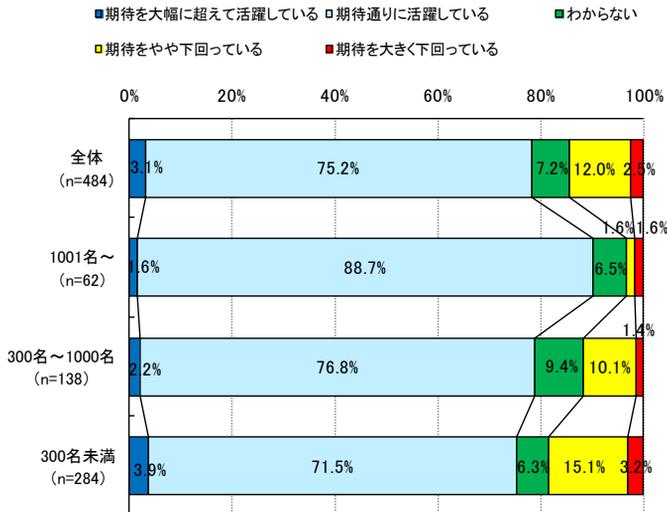
【報道関係者各位のお問合せ先】

エン・ジャパン株式会社 広報担当: 矢元・大原

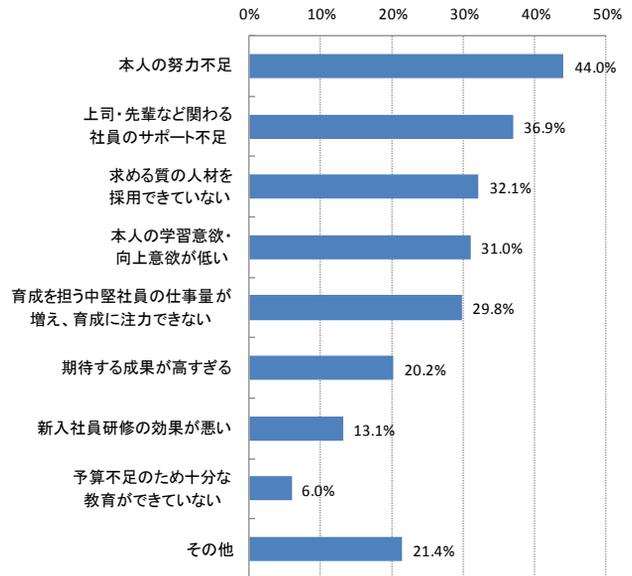
TEL: 03-3342-4506 FAX: 03-3342-4507 MAIL: en-press@en-japan.com

アンケート結果(抜粋)

【図21: 2011年新入社員の活躍状況<企業調査>】



【図22: 新入社員の活躍を阻害する要因<企業調査>】<n=82>



【その他の調査項目】※下記の結果に興味のある方は、広報までお問合せください。

<学生調査>・リクレーターとの接触(時期、業界)・志望業界・キャリアに対する考え方

<企業調査>・各選考プロセスの月別推移・内定承諾進捗状況(前年比)・前年と比較した採用活動の状況

【調査概要】<学生調査>

対象: 「[en]学生の就職情報2013」に登録するモニター学生

期間: 2012年4月5日～4月16日

方法: E-mailによるWEB投票画面の配信

有効回答数: 864名

※一般財団法人 エン人財教育センター調べ

<企業調査>

対象: 「[en]学生の就職情報パートナーズNEWS」登録企業

期間: 2012年4月6日～4月16日

方法: E-mailによるWEB投票画面の配信

有効回答数: 579件

【[en]学生の就職情報について】 <http://gakusei.enjapan.com/>

大学生・大学院生・短大生・専門学生を対象とした、力のある中堅・中小・ベンチャー企業に特化した求人情報を掲載している学生向け就職情報サイト。イメージ先行の就職活動を行いがちな学生に対し、規模や知名度では計り知れない企業の「力」を5つの「力」の項目で紹介し、仕事理解を深めます。

【エン・ジャパン株式会社】 <http://corp.en-japan.com/>

エン・ジャパンは、前身である株式会社日本ブレイクセンターとして、1995年にインターネットを利用した総合転職情報サイトの運営を開始しました。転職情報サイト「[en]社会人の転職情報」を展開しながら、転職者には「転職は慎重に。」と訴え、安易な転職を勧めず、求人企業に対しても慎重な採用を求めるなど、「独自性」「社会正義性」という考え方のもと、サイト運営を行っています。転職情報サイトの他、派遣会社の集合サイト「[en]派遣のお仕事情報」など、正社員・派遣社員・新卒・アルバイトの各種求人情報サイトを展開し、求職者と求人企業のベストマッチングを実現しています。また、『「人」、そして「企業」の縁を考える。』という事業理念に基づき、2009年12月にオープンした結婚式情報サイト「エン・ウエディング」をはじめとした新規事業を積極的に展開しています。

【報道関係者各位のお問合せ先】

エン・ジャパン株式会社 広報担当: 矢元・大原

TEL: 03-3342-4506 FAX: 03-3342-4507 MAIL: en-press@en-japan.com